

アメリカ合衆国カリフォルニア州・フェアフィールド市



# 姉妹都市交換留学生 ホームステイ体験記



12月15日から1月5日にかけて、姉妹都市であるフェアフィールド市へ「姉妹都市中学・高校生派遣事業」の交換留学生として派遣された6名の生徒たちが、22日間のプログラムを終え、無事帰国しました。フェアフィールド市でのホームステイ体験を通じて、それぞれが学んだことや感じたことを紹介します。

## かけがえのない 体験と思いつく

駿台甲府高校 大久保 瑠南



ワクワクと不安いつぱいで日本を発つた12月。初めは日本とは全く違う生活スタイルや英語での自己表現の難しさに戸惑いました。しかし、ホストファミリーをはじめ、明るくフレンドリーな皆さんの温かさに触れ、積極的にコミュニケーションをとれるようになりまし。また、パーティーへの参加など、現地の方と交流したり様々な経験ができ、本当に楽しく幸せな3週間でした。ハプニングもありましたがアメリカでの全ての体験が新鮮で刺激を受け、私の可能性を広げてくれました。

今回の経験を活かし、さらに異文化への関心と自分の英語力を高めていきたいです。事業への参加の機会をいただきありがとうございます。

## かけがえのない3週間

山梨学院高校 成嶋 夕加里

私は、この3週間の事業の目標を「英語力を上げること」と「コミュニケーションをたくさんとること」の2つとしました。

英語力は、目に見えて上がったというわけではなかったですが、コミュニケーションをたくさんとるという目標は達成できたと思います。最初は緊張してあまり話しかけることができなかったものの、ホストファミリーの助けもあり、積極的に話しかけることができるようになりました。また、ホストファミリーやその親戚の方々にも日本の文化を伝えたり、ゲームをしたりする中で、コミュニケーションをとることができました。私は、この貴重な経験を糧に、これからも英語の学習に精進し、将来に役立てていきたいです。



## 3週間を過ごして

蕪崎高校 山本 結衣



この3週間は、私にとっても貴重な経験になりました。

ホームステイの間は、毎日新しい何かに出会い、その度に日本との違いを感じました。事前に想像していたものとは違う生活や文化にも触れることができました。

英語で会話することは簡単なことではなかったですが、ジェスチャーを使ったり、ゆっくりでも伝えようとするば、分かっていくとすれ、言葉の壁を越えた瞬間はとても嬉しかったです。

日本を離れたことで知ったことは、机の上では学べないものだと思います。この3週間で見えたもの、感じたことは私の宝物です。この事業に関わってくださった皆さんに感謝しています。

姉妹都市中学・高校生派遣事業日程

月日	日 程
12/15(土)	フェアフィールド市到着
12/16(日)	Family Day ウェルカムパーティ
12/17(月)	フェアフィールド市役所訪問、学校訪問、消防署見学
12/18(火)	学校訪問、ジェリーベリー工場見学、市議会にてスピーチ
12/19(水)	学校訪問、グラスクラフト体験
12/20(木)	サンフランシスコ観光
12/21(金)	パレエ「くるみ割り人形」公演鑑賞
12/22(土)	
12/23(日)	Family Day
12/24(月)	
12/25(火)	
12/26(水)	
12/27(木)	モントレール旅行
12/28(金)	
12/29(土)	
12/30(日)	
12/31(月)	Family Day
1/1(火)	
1/2(水)	カリフォルニア州議会議事堂見学、警察訓練場見学
1/3(木)	地元観光、フェアウェルパーティ
1/4(金)	フェアフィールド市出発
1/5(土)	蕪崎到着

ホームステイで学んだこと

蕪崎東中学校 宇野 帆香

まず最初に私たちのホームステイを支えてくださった全ての人に感謝しています。この旅行でたくさんの方と出会い、学び、体験しました。そして、たくさんの方と出会うことが、学校訪問では友達ができ、人とのコミュニケーションで大事なことは言葉だけではなく、笑顔と伝えようとする気持ちが必要だと気がきました。どんなことでも頑張つて表現すれば最後まで真剣に聞いてくれました。

最初は言葉が通じずとても



不安でしたが、周りの人に助けをもらいながら、この3週間過ごすことができました。アメリカと日本では環境が違い困ることもありましたが、新しい発見もありました。今まで知らなかった歴史や文化や宗教を知ることができましたし、自分の中の知識が広がったと思います。今回の体験で学んだことをしっかりと将来に生かしていきたいです。

フェアフィールドで学んだこと

甲府西高校 土屋 貴子



私のフェアフィールドでの3週間は、とても貴重で日本では味わえない豊富な体験をすることができました。私は、アメリカ人の性質と生活を知ることを目的にこの研修に参加させていただきました。そこで、日本人とは格別違うところを見つけることができました。それは、「ありがとう」という言葉を聞くことが非常に多いことです。素直に自分の気持ちを伝えることができるのはアメリカの良い文化だと思います。これは日本人にとって欠けている部分であり、研修に参加しなければ気づかないことでした。

今回の研修で語学だけでなく、人間性も学ぶことができました。そして、さらに私の英語への意欲が増しました。将来、外国人の方々と会話を

る際、この経験を生かして自分の意思を率直に相手に伝えられるようになります。

忘れられない3週間

甲陵中学校 小名木 みなみ

私はこの3週間、多くの人の力を借りて充実した毎日を送ることができました。私の拙い英語を、現地の方々は理解しようとしてくださりました。わからない単語を易しい単語に置き換えたり、私の伝えたいことをゆっくり聞いてくれたりと、たくさんの方のサポートをいただき、本当に感謝しています。私自身、自分の考えを伝える力や分かった単語から全体を導き出す力がつ



いたと実感しています。また、多くの建物を見学し、歴史を知るなかで、日本と違う文化はこのようにできあがったのだなど、異文化への理解を深めることができました。このような体験ができたのも、毎日優しさをもって接してくれたホストファミリーのおかげです。もっと英語力を高め、また、会いに行きたいと思っています。この企画に携わってくださった多くの方々、本当にありがとうございました。

意欲的な姿勢を忘れずに



引率者 蕪崎東中学校 望月 洋和 教諭

今回の交換留学事業を通してホームステイの良さを実感する事ができました。個人的な旅行としてはできませんが、現地の人と寝食を共にして文化を肌で感じ

るという事はなかなかできません。10代の間に異文化に触れ、多様な感覚を養えたことは一生の財産になると思います。向こうの生活では自ら違った世界に飛び込もうとする生徒の学習意欲が印象的でした。これからもそういった姿勢を大切に、将来は国内だけでなく世界を視野にいれて活躍してくれることを願っています。